

第70回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和4年1月21日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて審議

番組審査委員：(順不同・敬称略) 森健成 廣田隆延 服部高明 田城朋子

岡本隆典 長橋祐子 市野聖治

委員総数：7名

■モータースポーツ振興企画「モースポラウンジ」について審議

議題詳細)

当ラジオでは、鈴鹿サーキットのビッグレースの場内実況を生放送する特別番組や普段の放送の中で地元のレースアナウンサーを起用し、モータースポーツをわかりやすく紹介した放送をしている。

新型コロナウイルスの影響を受けて多くのレースが中止となる中、鈴鹿のラジオ局として、9月よりモータースポーツを盛り上げる企画「モースポラウンジ」をスタートさせた。番組審議会では当ラジオの地域団体と協力した番組放送に対するご意見や、地域密着のラジオ局として諸団体との連携を深めていくにあたり、どのような団体と協力した番組を制作していくのが良いかについて以下のご意見をいただいた。

意見・提案等)

- ・モータースポーツの情報に触れる機会がないので、番組を通して情報を得ることでスポーツやレースに関心を持つことができると感じた。
- ・モータースポーツに関わる方々の本音？が聴けることも魅力であり、ファンにとっては嬉しい番組構成だと思う。さらに関心を広げる内容とするなら2輪の各レースの紹介、ルールや楽しむポイントの紹介など、知識のない層へ訴求できるコーナーを設けてはどうか
- ・モータースポーツに関心を持ってもらうには良い企画だと思う。ゲストの話も良かった。リスナーによっては、レースの基礎知識がない方もいると思うので、今回であれば「トライアル」はどんなレースなのか説明があるとより関心が広がると思う。
- ・コアな内容であるが、モータースポーツの進行という面では好感が持てる。若者のモータースポーツへの興味が薄れていく傾向にあると思うのでeスポーツも含めたモータースポーツの企画を考えると良いのではないだろうか
- ・モータースポーツの街としてもなかなか馴染みのないスポーツの話題で、個人的には抵抗感はないが、一般の方々には専門用語が多く理解しがたいところもあったのではないかと
思う

以上